

# 一般社団法人 日本ヒューマンヘルスケア学会

## 第2回学術集会開催のご案内



### ご挨拶

一般社団法人日本ヒューマンヘルスケア学会は、保健医療・看護・福祉に関する学術的研究の発展と教育の普及を図り、健康課題への取り組みを通して社会貢献と文化の発展に寄与することを目的として、平成28年2月22日に設立いたしました。このたび、平成30年9月30日に第2回学術集会を開催させていただくことになりました。

本学術集会のテーマは「“自分らしく生きる”を支えるケア」です。子ども、大人、障害の有無に関係なく対象者である個人の尊重とその自己決定を優先したケアを目指し、学術集会参加者と熟考したいと思います。

良質なヘルスケアが提供されるためには、医療に携わる多職種などがそれぞれの専門性を発揮できる場が必要となります。今回の学術集会の教育講演ならびにシンポジウムで、新情報を持ち込んでおり、これが今後の実践へとつながることを願っております。

第2回学術集会会長 安藤純子（人間環境大学）

### 第2回学術集会概要

- 開催日：平成30年9月30日（日）
- テーマ：“自分らしく生きる”を支えるケア
- 参加費：会員 3,000円 非会員 6,000円
- 会場：人間環境大学大府キャンパス  
会場へのアクセス JR大府駅の改札を出て西口方向  
<http://www.uhe.ac.jp/guide/access.html>



The Japanese Society of Human Health Care  
一般社団法人 日本ヒューマンヘルスケア学会

# 第2回学術集会

会期：2018年9月30日(日)

会場：人間環境大学 大府キャンパス

## “自分らしく生きる”を支えるケア

会期：2018年9月30日(日)

会場：人間環境大学 大府キャンパス

学術集會長 安藤純子 (人間環境大学高齢者看護学教授)

**会長講演** 自分らしく生きる自立と自律

**特別講演** 宇宙医学から見る医療の新たな視点

河野史倫氏 松本大学大学院健康科学研究科

**教育講演** フローレンス・ナイチンゲール賞を受賞して

伊藤明子氏 名古屋第二赤十字病院 副院長 兼 看護部長

AI とともに自分らしく

寺重隆視氏 広島国際大学呉キャンパス工学部情報通信学科

**シンポジウム** 自分らしく生きるためには？

- ◆ 自立に向けた訪問看護師の役割 一般社団法人名古屋市療養サービス事業団 事業団本部 部長 松本恵美子氏
- ◆ 尊厳ある排泄・自立した排泄 人間環境大学大府キャンパス 永坂和子氏
- ◆ 上手な病院との付き合い方 医療法人八事の森 杉浦医院理事長 森 亮太氏
- ◆ 自立するための福祉と制度の仕組みの活用 患者代表 川西正彦氏

演題募集期間：平成30年3月19日～5月14日

演題募集期間延長：6月18日(月)正午

学会ホームページ：<http://www.asas.or.jp/jshhc/>をご参照ください



一般社団法人 日本ヒューマンヘルスケア学会事務局  
〒474-0035 大府市江端町3丁目220  
人間環境大学大府キャンパス内

JR大府駅西口  
から徒歩3分

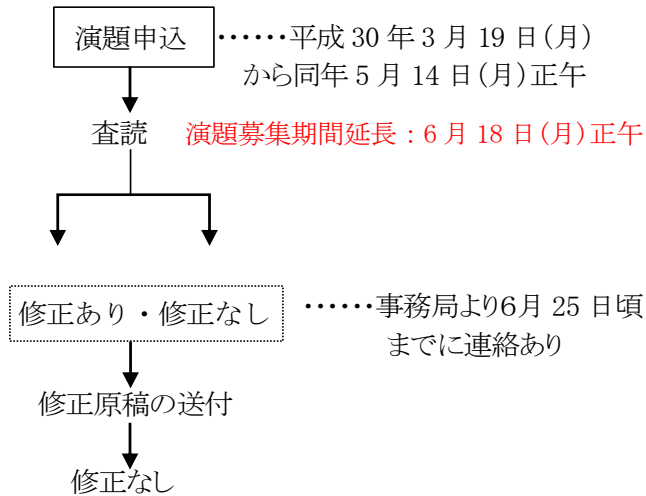
第2回学術集會事務局：学術集會実行委員長 市川誠一 s-ichikawa@uhe.ac.jp

# 日本ヒューマンヘルスケア学会 第2回学術集会

## 学会発表演題申込みおよび抄録投稿の手引き

### 1. 投稿手続

次のようにすすみます。



第2回学術集会概要
◆開催日: 平成30年9月30日(日)
◆テーマ: “自分らしく生きる”を支える
◆参加費: 会員 3,000 円、非会員 6,000 円
◆会場: 人間環境大学大府キャンパス 会場へのアクセス <a href="http://www.uhe.ac.jp/guide/access.html">http://www.uhe.ac.jp/guide/access.html</a>

### 2. 演題申込み

1) 期間: 平成30年3月19日(月)から同年5月14日(月)正午 演題募集期間延長: 6月18日(月)正午

2) 提出書類:

- ・様式1 投稿者連絡用(演題名、希望する演題区分、希望する発表形式、氏名、連絡先(電子メールほか))
- ・様式2 抄録

### 3. 発表者(筆頭発表者、共同発表者)資格

筆頭発表者は投稿時に会員である方に限ります。筆頭発表者としての申込みは一人一題とさせていただきます  
※入会申込みは、次の学会ホームページから会員登録をしてください。

<http://www.asas.or.jp/jshhc/outline/admission.html>

学会の会計年度は8月1日～翌年7月31日(平成29(2017)年度は平成29年8月1日～平成30年7月31日)となります。今回、演題投稿の際には2017としてください。なお、学会開催日9月30日は2018年度会計となりますが、2017年度会員であれば会員参加費で参加できます。

### 4. 発表形式

発表形式はプログラムの調整上、ご希望に添えない場合があります。

#### 1) 口演

発表時間は1演題10分間(発表7分間、質疑3分間)を予定しております。発表会場ではご自身でPCの操作をしていただきます。会場に準備するPCのOSは、Windows 10 Home(64ビット)またはWindows 7 Pro(32ビット)、アプリケーションソフトは、Microsoft Office 2010(Word, Excel, PowerPoint)です。Macを使用される場合は、VGAまたはHDMIへの変換アダプターが必要となりますのであわせてご持参ください。

#### 2) 示説

一定時間を設け、発表者がポスター前に待機しておりますのでお集まりいただきます。発表者は準備したポスターを所定の位置に各自で掲示してください。ポスターの大きさはA0用紙サイズ(縦1189mm×横841mm(A3判横置きで8枚)です。演題番号を表示するためにパネル左上のスペースA5サイズの1/2(74mm×105mm)は空けておいてください。事務局が演題番号を貼ります

### 5. 発表内容

口演・示説ともに、発表当日の時点で未発表のものに限ります。

発表内容に含まれる内容に基づいて次の演題区分番号を様式1に記入してください。

演題区分番号	区分名	含まれる内容
1	基礎教育・継続教育	基礎教育、看護教育、OJT、卒後教育・研修、生涯学習、専門職、キャリアなど
2	医療の質、臨床	医療の質・評価、医療安全、感染管理、チーム医療、口腔ケア、転倒・転落、看護必要度、クリニカルパス、褥瘡対策、リハビリテーションなど
3	システム・運営	経営戦略、労務管理、物流管理、療養環境、医療機器保守管理、災害対策など
4	医療情報	診療記録、診療録管理、医療・介護情報提供、データ管理・活用、IT 活用、レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)、統計資料、サーベイランス、環境影響など
5	地域包括ケア	地域包括ケア、在宅医療・訪問看護、地域連携ネットワーク、地域連携パス、多職種連携、患者支援、退院支援、住環境、地域住民支援など
6	栄養、薬剤	栄養管理、栄養指導、栄養サポートチーム(NST)、服薬指導など
7	制度、サービス	行政、社会資源、支援、相談、ソーシャルキャピタル、満足度、心理、対人関係など
8	国際	グローバルヘルス、グローバルヘルス&ナーシングなど

## 6.抄録作成要領

投稿された抄録原稿をそのまま印刷いたしますので、様式2に沿って1ページの文字内に収めてください。テンプレートを例に作成してください。

口演、示説ともに同一書式です。

1)使用可能言語:日本語、英語(ただし口頭発表は日本語です)

2)体裁:A4判1ページ、モノクロ印刷

3)1行文字数:48文字、横書き

行数:50行(うち、上10行分は枠内)

余白:上下左右20mm

4)上部枠内(上から10行)の記載事項:

①演題名:MSPゴシック体14ポイント(英文の場合は、Times New Roman 12ポイント、Bold)

②発表者名と所属:MSP明朝体10.5ポイント(英文の場合は、Times New Roman 10.5ポイント)

③キーワード:MSP明朝体10.5ポイント、3語以内(英文の場合は、Times New Roman 10.5ポイント)

5)本文の構造:【目的】、【方法】、【倫理的配慮および利益相反】、【結果】、【考察】などわかりやすくしてください  
図や表を挿入する場合は、できるだけ本文の下部にいらしてください。

6)本文:MSP明朝体10.5ポイント(英文の場合は、Times New Roman 10.5ポイント)とし、重要な所に下線や太字をして読みやすくする工夫をしてください。

7)句読点:和文の場合は、全角の「。」と「、」を用いてください。

8)文字数の目安

	日本語の場合	英語の場合
演題名	全角で50文字	半角で約18words
本文	図表なしの場合、全角で約1,900文字	図表なしの場合、約600 words

## 7.抄録の送付方法

原則として電子メールによる添付とします。学会事務局、学術集会抄録係宛て<jshhc\_meeting@uhe.ac.jp>に様式1と様式2を次のファイル名で添付してください。

◎様式1のファイル名……様式1(筆頭者氏名)、◎様式2のファイル名……様式2(筆頭者氏名)

なお、メールの使用が難しい場合は、様式1と様式2を印刷した上で下記に郵送してください。

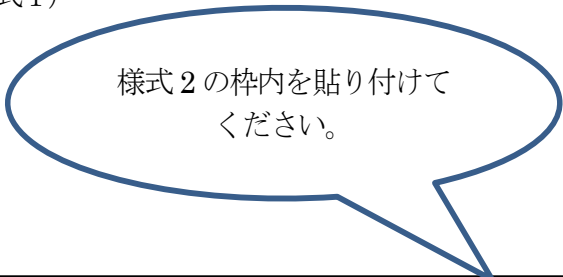
〒474-0035 大府市江端町三丁目220番地 人間環境大学大府キャンパス内

日本ヒューマンヘルスケア学会 第2回学術集会抄録係宛

電話番号:0562-38-6195(安藤)

※演題申込みされた方で、平成30年6月25日(月)までに抄録受理または修正ありの連絡が来なかった場合には、上記学会事務局までお問い合わせください。

(様式1)



MSP ゴシック体14ポイント○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○MSP 明朝体 10.5 ポイント花子<sup>1)</sup>、地域ケア子<sup>2)</sup>

1)○○病院△△病棟、2)○○大学△△学部

キーワード:           、           、

希望する演題区分番号 (1~8のうち、該当する数字をいれてください)

希望する発表形式 (該当するほうに○で囲んでください)

口演            示説

連絡先

氏名: \_\_\_\_\_

電子メール: \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

電話: \_\_\_\_\_

学術集会事務局へのお問い合わせなどがあれば下記にお願いします。

